

# 年間指導計画【複式学級の例】

本資料は、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則って令和6年度小学校教科書の解説資料として、配布を許可された資料です。

## 複式学級の指導計画を作成するに当たって

平成29年の小学校学習指導要領（家庭編）では、各学校や児童の実態に応じた弾力的な指導をしやすくするため、第5学年及び第6学年の目標と内容がまとめて示されている。2学年で構成されている複式学級においては、学習内容をA年度、B年度に分けて明確に構成して、全ての内容を、もれなく学ぶことができるようにする。A年度とB年度を合わせて115時間とする。

○5学年と6学年の児童と一緒に学ぶ複式学級では、平易なものから段階的に学習できるよう、知識や技能の系統性を踏まえて、無理なく学習が進められるような指導計画を立てる。

○2学年を同じような学習内容にして、知識や技能の習得や程度を変えて学べるようにする。

たとえば、5年「ソーイング はじめの一步」と6年「ソーイングで生活を豊かに」の製作を、それぞれの学年に応じた作品作りをする学習を組み立てることもできる。「消費生活・環境」では、各学年で課題を立て、2学年が一緒になり、上級生が中心となって下級生をリードしながら行う「課題解決的な学習」を進めることもできる。

## A年度(55～60時間)

内容	1学期 24時間				2学期 5年生:22時間 6年生:17時間			3学期 14時間			
	A家族・家庭生活	B食生活	B住生活 C消費・環境	B住生活	A家族・家庭生活	B衣生活	B食生活	C消費・環境	B衣生活	B住生活	A家族・家庭生活
題材(時数)	5年生 1 毎日の生活を見つめてみよう(3) 6年生 1 生活時間をマネジメント(3)	5年生 2 クッキングはじめの一步(9) 6年生 2 できることを増やしてクッキング(9)	3 整理・整頓で快適に(4) [p.28~33]	4 クリーン作戦で快適に(5) [p.94~97]	5 できるよ家庭の仕事(3) [p.34~36]	6 楽しくソーイング(5年生:16、6年生:11)	5年生 7 食べて元気に(11) 6年生 7 こんだてを工夫して(1)	8 生活を支える物やお金(6) [p.58~65]	9 着方の工夫で快適に(3) [p.66~69]	10 暖かい住まい方で快適に(3) [p.70~73]	11 いっしょに「ほっとタイム」(2) [p.74~77]
小題材(時数)	5年生[p.1~7] 学んで変わるよ わたしたち/この教科書の見方・使い方/もくじ(1) 1 毎日の生活を見つめよう(0.5) 2 生活を支える家庭の仕事(1.5) 6年生[p.84~87] 1 時間をどのように使っているだろう(0.5) 2 課題を見つけて時間をマネジメントしてみよう(1.5) 3 続けよう!生活時間のマネジメント(1)	5年生[p.10~19] 1 なぜ調理をするのだろう(1) 2 ゆでて食べよう(4) 3 ゆでておいしい料理を作ろう(4) 6年生[p.88~93] 1 「ゆでる調理」と「いためる調理」は何かちがうのだろう(0.5) 2 いためる調理でおかずを作ろう(7) 3 朝食を食べよう(1.5)	1 なぜ整理・整頓をするの(1) 2 整理・整頓をしよう(2) 3 身の回りを快適で安全にしよう(1)	1 なぜそうじをするの(1) 2 よごれに合ったそうじをしよう(2) 3 身の回りを快適にしよう(2)	1 自分にできる仕事を見つけよう(0.5) 2 工夫して仕事をしよう(1) 3 続けよう、家庭の仕事(1)	5年生[p.20~27、p.38~47] 1 なぜ針と糸でぬうのだろう(0.5) 2 どのような用具や方法でぬうのだろう・手ぬいを生活に生かそう(6) 3 ミシンの使い方を知り、ミシンを使って製作しよう(9.5) 6年生[p.110~117] 1 どのようなふくろが使いやすいだろう(0.5) 2 目的に合ったふくろを作ろう(9.5) 3 作ったふくろで生活を豊かに(1)	5年生[p.48~57] 1 なぜ毎日食事をするのだろう(0.5) 2 ご飯とみそしるを作って食べよう(9.5) 3 日常の食事に生かそう(1) 6年生[p.118~125] 1 料理や食品をどのように組み合わせるとよいだろう(1) 2 1食分のこんだてを立てよう(3) 3 工夫して毎日の食生活に生かそう(6)	1 物やお金の使い方を考えよう(1) 2 買い物の仕方を考えよう(2) 3 これからの生活に生かそう(3)	1 なぜ衣服を着るのだろう(0.5) 2 衣服のはたらきを知ろう(1.5) 3 快適で安全な着方を工夫しよう(1)	1 住まいはなぜ必要なのだろう(0.5) 2 暖かく快適な住まい方を考えよう(1.5) 3 暖かく快適な住まい方を工夫しよう(1)	1 ほっとするのは、どのようなときだろう(0.5) 2 ほっとタイムの計画を立てよう(0.5) 3 続けよう!いっしょにほっとタイム(1)

## B年度(55～60時間)

内容	1学期 23時間				2学期 5年生:27時間 6年生:22時間			3学期 10時間			
	A家族・家庭生活	B食生活	B衣生活	B住生活	B衣生活	B食生活	A家族・家庭生活	A家族・家庭生活	A家族・家庭生活	C消費・環境	
題材(時数)	5年生 1 毎日の生活を見つめてみよう(3) 6年生 1 生活時間をマネジメント(3)	5年生 2 クッキングはじめの一步(9) 6年生 2 できることを増やしてクッキング(9)	3 衣服の手入れで快適に(6) [p.98~103]	4 すずしい住まい方で快適に(5) [p.104~109]	5 楽しくソーイング(5年生:16、6年生:11)	5年生 6 食べて元気に(10) 6年生 6 こんだてを工夫して(10)	7 共に生きる地域での生活(5) [p.126~131]	8 持続可能な社会のために(3) [p.132~135]	5年生 5年生の学習をふり取り、6年生に生かそう(1) [p.78~79]	6年生 2年間の学習を中学校につなげよう(1) [p.136~137]	
小題材(時数)	5年生[p.1~7] 学んで変わるよ わたしたち/この教科書の見方・使い方/もくじ(1) 1 毎日の生活を見つめよう(0.5) 2 生活を支える家庭の仕事(1.5) 6年生[p.84~87] 1 時間をどのように使っているだろう(0.5) 2 課題を見つけて時間をマネジメントしてみよう(1.5) 3 続けよう!生活時間のマネジメント(1)	5年生[p.10~19] 1 なぜ調理をするのだろう(1) 2 ゆでて食べよう(4) 3 ゆでておいしい料理を作ろう(4) 6年生[p.88~93] 1 「ゆでる調理」と「いためる調理」は何かちがうのだろう(0.5) 2 いためる調理でおかずを作ろう(7) 3 朝食を食べよう(1.5)	1 なぜ手入れをするのだろう(0.5) 2 衣服の手入れをしよう(3.5) 3 手入れの工夫を調べよう(2)	1 健康で快適な住まいとは(1) 2 すずしく快適な住まい方を考えよう(2) 3 生活快適プランを考え、生活に生かそう(2)	5年生[p.20~27、p.38~47] 1 なぜ針と糸でぬうのだろう(0.5) 2 どのような用具や方法でぬうのだろう・手ぬいを生活に生かそう(6) 3 ミシンの使い方を知り、ミシンを使って製作しよう(9.5) 6年[p.110~117] 1 どのようなふくろが使いやすいだろう(0.5) 2 目的に合ったふくろを作ろう(9.5) 3 作ったふくろで生活を豊かに(1)	5年生[p.48~57] 1 なぜ毎日食事をするのだろう(0.5) 2 ご飯とみそしるを作って食べよう(9.5) 3 日常の食事に生かそう(1) 6年生[p.118~125] 1 料理や食品をどのように組み合わせるとよいだろう(1) 2 1食分のこんだてを立てよう(3) 3 工夫して毎日の食生活に生かそう(6)	生活の課題と実践について…課題の設定・計画・評価を2時間で想定し、実践は長期休業中などの時間外にしています。この案ではB年度に担当していますが、指導学年・時期は限定されません。	生活の課題と実践(1*)発表表	1 地域の人たちとのかかわりを見つめよう(1) 2 地域の人たちとのかかわり行動してみよう(2) 3 地域の人たちと共に生きよう(2)		

※構成の変更をしたことにより、題材名や題材の番号は教科書の表記と異なる場合がございます。